



2022 クリスマス



# 「共におられる 主の約束」

イザヤ書7～9章他

メシア預言から学ぶクリスマス

# 復活の主イエス・キリストが告げられたこと

ルカ書24章44節

わたしについて、

**モーセの律法**と **預言者たちの書**と **詩篇**に

書いてあることは、

すべて成就しなければなりません。

**旧約聖書の預言から、メシアについて学ぼう!!**

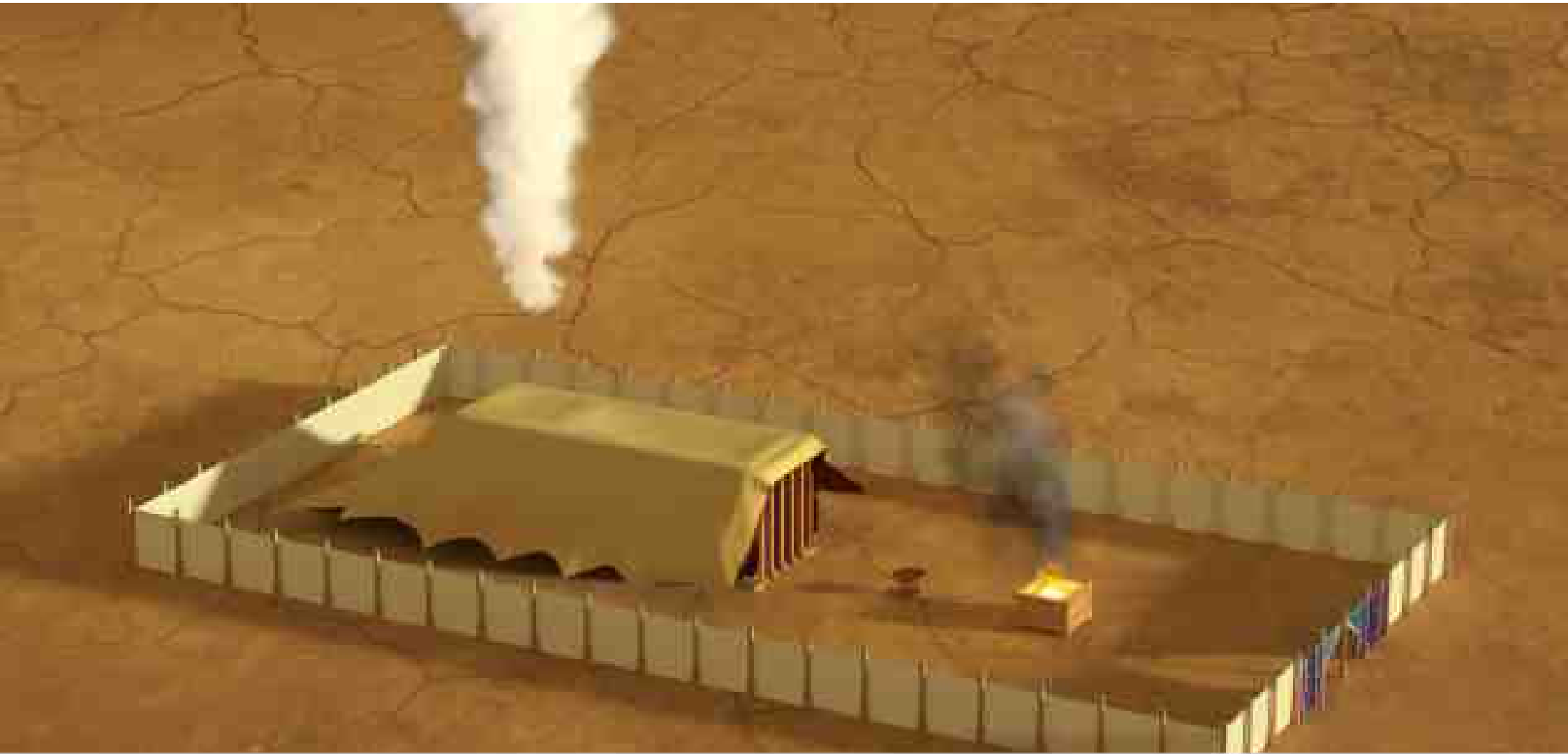
# アウトライン

- I. **律法**(モーセ5書)のメシア預言
- II. **詩篇**(諸書)のメシア預言
- III. **預言書**のメシア預言
- IV. **受難**のメシア預言
- V. **まとめと適用**

クリスマスの主

メシアの御業を覚えよう





## Ⅰ. 律法(モーセ五書)のメシア預言

イスラエルの幕屋



最初の人、アダムは、  
蛇(サタン)にそそのかされ、  
神との約束を破り、  
禁じられていた実を食べた。

罪を犯した瞬間、  
人は神と断絶された = 死

神は、蛇を裁くと同時に、  
罪からの解放者である、  
**メシア**の到来を予告された。  
(※ギリシャ語では**キリスト**)

## 律法 女の子孫 創世記3:15

「わたしは敵意を、おまえ\*と女の間、おまえの子孫\*と女の子孫\*の間に置く。彼はおまへの頭を打ち、おまえは彼のかかとを打つ。」

\*サタン(反キリスト)

\*女の子孫(キリスト)

■ **メシア** は、女の子孫として生まれ、犠牲を払って、悪魔に勝利される。





人は罪を重ね、  
大洪水の裁きを招いた。

再び増え広がった人類は、  
またしても神に逆らい、  
共通の言葉を失い、  
全地に散らされた。

滅びにひた走る人間のため、  
**神の救いの計画**が、  
一人の人、  
アブラハムから始まった。



アブラハムは、神に従い、  
見知らぬ地へと旅だった。

神は、  
アブラハムの子孫から  
一つの民族を育み、  
繁栄させ、土地を与えると  
約束された。

そして、  
**メシア**について告げられた。



## 律法 アブラハム契約 創世記22:18

「**あなたの子孫\***によって、地のすべての国々は祝福を受けるようになる。あなたが、わたしの声に聞き従ったからである。」

\*子孫(単数形) →メシア

■新約聖書のパウロによる引用

約束は、アブラハムとその子孫に告げられました。神は、「子孫たちに」と言って多数を指すことなく、一人を指して「**あなたの子孫に**」と言っておられます。それは**キリスト**のことです。ガラテヤ書3:16





アブラハムから、イサクが生まれ、  
イサクから、ヤコブが生まれた。

ヤコブに、神がイスラエルと名を与え、  
12人の息子が、  
イスラエル民族の先祖となった。

ヤコブが、息子のユダに残した言葉に、  
**メシア**について預言されている。

## 律法 ユダ族の裔に 創世記49:10

王権はユダを離れず、王笏はその足の間を離れない。ついには**彼\***が**シロ**に来て\*、諸国の民は**彼\***に従う。

\***彼** = **メシア**

\*“**権威を身に帯びた者が来て**”

■イスラエル12部族のユダ部族から、王が現れ、王権が続いて行く。

→ユダ族の末裔から、全世界を治める**メシア**が現れる。





ヤコブの子孫が飢饉を逃れ、  
エジプトに落ち延びて400年。

奴隷となりながら、一大民族に  
成長したイスラエルは、  
モーセを指導者として、  
神によって導き出された。



シナイ山

イスラエルは、シナイ山で、  
神と契約を結んだ。  
律法を授かり、幕屋を建て、  
約束の地へ向かって旅だった。

しかし、度重なる不信仰により、  
40年を荒野で放浪。

約束の地を目前にしたモアブで、  
敵の雇われの呪術師バラムが、  
イスラエルを呪い始めた。  
だが、口から出たのは祝福だった。  
さらには**メシア預言**までが…。

## 律法 バラムの預言 民数記 24:17

私には**彼**が見える。しかし今のことではない。  
私は**彼**を見つめる。しかし近くのことではない。  
ヤコブから**一つの星**が進み出る。イスラ  
エルから**一本の杖**が起こり、モアブのこめか  
みを、すべてのセツの子らの脳天を打ち砕く。

■メシアは、真実の**王**。**星**が登場のしるし。

「ユダヤ人の**王**としてお生まれになった方は、  
どこにおられますか。私たちはその方の**星**が  
昇るのを見たので、礼拝するために来ました。  
マタイ2:2」

➔この預言を伝え聞いていた東方の博士





## II. 詩篇(諸書)のメシア預言

ダビデ像



イスラエルは、約束の地に入り、  
数百年の混沌の後に王国を築く。

ダビデ王は、エルサレムを都とし、  
渾身の礼拝を献げた。

神は、ダビデと契約を結び、  
その王家が継続されていくこと、  
さらには、ダビデの子孫に、  
**メシア**が現れることを告げられた。



## 諸書 ダビデ契約 | 歴代17:11~12

あなたの日数が満ち、あなたが先祖のもとに行くとき、わたしはあなたの息子の中から、あなたの後に**世継ぎの子\***を起こし、**彼の**王国を確立させる。

**彼は**わたしのために一つの家を建て、わたしは**彼の**王座をとこしえまでも堅く立てる。

\*単数形 …子孫に誕生する**メシア**

■ダビデの王の系譜は保たれ、  
その子孫に**メシア**が誕生する。

→**メシア**は、永遠の王となる。





自らも琴の名手だったダビデ王は、  
礼拝のための奉仕者を組織し、  
預言者でもある奏楽者を育成した。

ダビデは、  
神への賛歌を数多く残した。

詩篇には、**メシア預言**がいくつも  
記され、歌われている。

## 詩篇 神の子なるメシア 詩篇2:7~9

「私は【主】の定めについて語ろう。主は私に言われた。『あなたは**わたしの子**。わたしが今日あなたを生んだ\*。わたしに求めよ。わたしは国々をあなたへのゆずりとして与える。地の果ての果てまであなたの所有として。』」

＊使徒13:33に引用。

「神はイエスをよみがえらせ、彼らの子孫である私たちにその約束を成就してくださいました。」

→あなたを生んだ = 復活した

■**メシア**は、永遠の王国を所有し、治める。





### Ⅲ. 預言書のメシア預言



ソロモンの神殿

ダビデ王が、エルサレムを都とし、  
ソロモン王が、神殿を築いた。

繁栄を極めたイスラエルはしかし、  
律法を破り、偶像礼拝に陥った。

王国は分断し、混迷を極めていく。  
**預言者**たちが主に立てられ、悔い改  
めの促しと、裁きの宣告が下された。



北王国イスラエルに滅びが迫り、南王国ユダも、下り坂の時代に、**預言者イザヤ**が立てられた。

ある時、同胞の北王国が、強国アラムと組み、南王国へ攻め上ってきた。

偶像礼拝に堕した悪王アハズに遣わされたイザヤは、南王国がこの侵略を免れること、将来、避けがたい裁きが下ることを告げた。

そのさなか、唐突に、**メシア預言**が告げられた。

## 預言者 インマヌエル イザヤ7:14

それゆえ、主は自ら、あなたがたに一つのしるしを与えられる。見よ、**処女**が身ごもっている。そして男の子を産み、その名を**インマヌエル\***と呼ぶ。

\*“神が共におられる” …メシアの別称。

■ 女の子孫、ユダ族の末裔であるメシアは、超自然的な方法で、**処女**から生まれる。

→ 天使が、ヨセフに、マリアの懐妊は、預言の成就だと告げた(マタイ1:23)



## 預言者 インマヌエル イザヤ8:10

はかりごとをめぐらせ。しかしそれは破られる。事を謀れ。しかしそれは成らない。神が私たちとともにおられる\*からだ。

\*原語は、“インマヌエルのゆえに”

■メシアの誕生、メシアの御業の成就を妨げるあらゆる策謀は破られ、退けられる。





## 預言者 ひとりのみどりご イザヤ9:6

ひとりのみどりごが私たちのために生まれる。  
ひとりの男の子が私たちに与えられる。主権  
はその肩にあり、その名は「不思議な助言者、  
力ある神、永遠の父、平和の君\*」と呼ばれる。

\*いずれも神にしか使われない言葉。

■人として生まれるメシアは、神の権威を  
帯びて来られる。





預言者イザヤの時代に、北王国はアッシリアに滅ぼされた。多くの者が、遠い地へ、強制移住させられた。

異邦の民が入り混じり、子孫は、サマリア人と呼ばれ、異邦人同様、蔑まれるようになった。

北方のガリラヤ湖を中心とする**ガリラヤ**は、異邦人の地とされた。

## 預言者 闇の中の光 イザヤ9:1~2

しかし、苦しみのあったところに闇がなくなる。先にはゼブルンの地とナフタリの地は辱めを受けたが、後には海沿いの道、ヨルダンの川向こう、異邦の民の**ガリラヤ**は**栄誉**を受ける。

闇の中を歩んでいた民は**大きな光**を見る。死の陰の地に住んでいた者たちの上に**光**が輝く。

■ **メシア**は、ガリラヤに現れ、光をもたらす。

➔ イエスの活動の中心が、**ガリラヤ**。



ガリラヤ湖

## 預言者 ベツレヘム ミカ5:2

「ベツレヘム\*・エフラテよ、あなたはユダの氏族の中で、あまりにも小さい。だが、あなたからわたしのためにイスラエルを治める者が出る。その出現は昔から、永遠の昔から定まっている。」

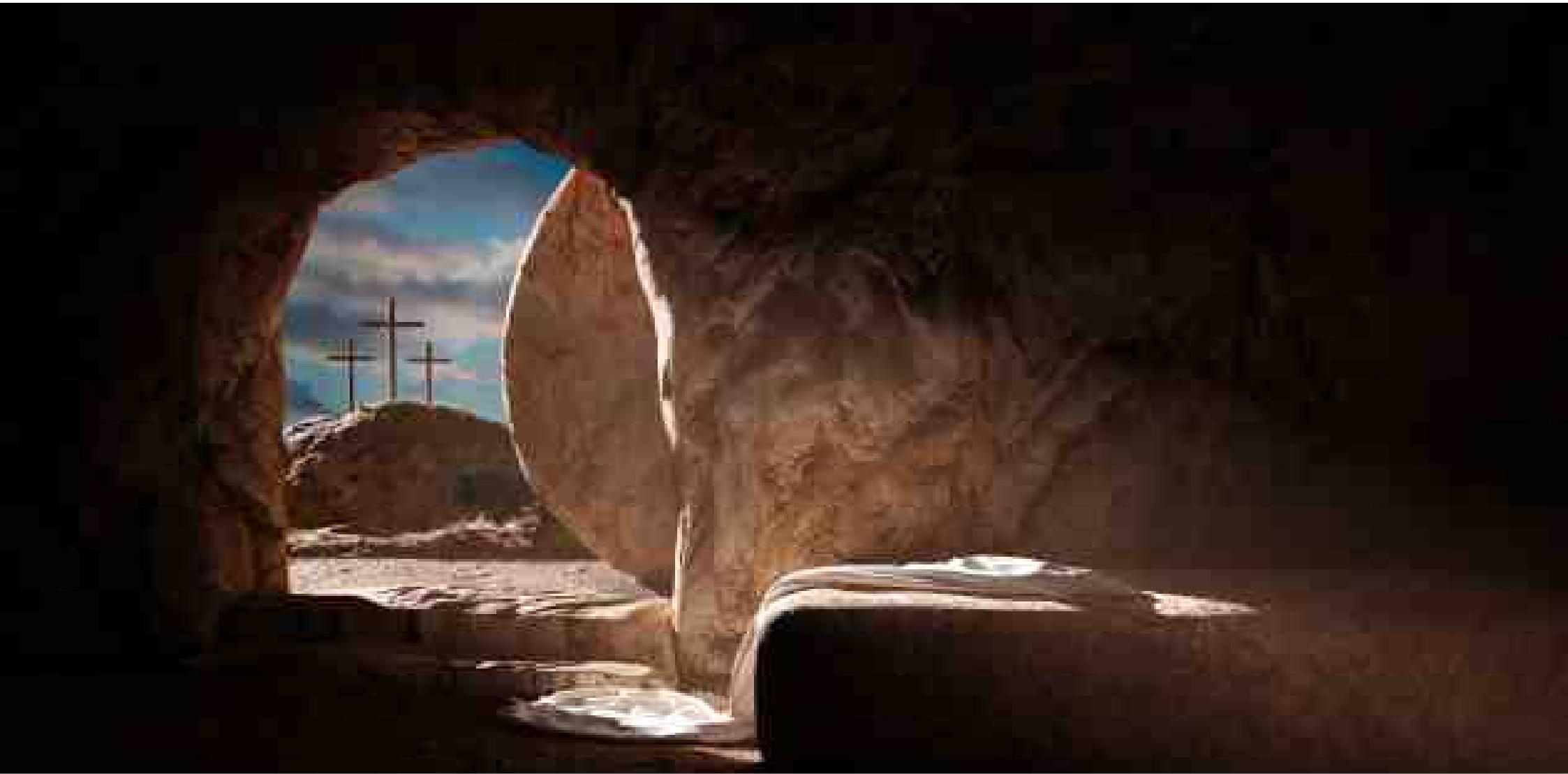
\*ダビデ王の故郷。南部の小さな町。

■イザヤの同時代の預言者ミカの預言通り、

→ベツレヘムの町で、

メシア、イエスは誕生された。





#### IV. 受難のメシア預言

【混然としたメシア預言を読み解くと…】



# メシアは二度来る!! 受難の僕 栄光の王として



南北時代

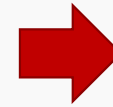


① 直近の  
苦難

メシア初臨



② 主の日  
大患難時代



③ 回復  
メシア再臨

## 詩篇 メシアの死と復活 詩篇16:10~11

それゆえ**私**の心は喜び **私**の胸は喜びにあふれます。  
私の身も安らかに住まいます。

あなたは**私**のたましいをよみに捨て置かず あなた  
にある敬虔な者に滅びをお見せにならないからです。

あなたは**私**にいのちの道を知らせてくださいます。  
満ち足りた喜びがあなたの御前にあり 楽しみが  
あなたの右にとこしえにあります。

使2:24 しかし神は、**イエス**を死の苦しみから解き  
放って、よみがえらせました。この方が死につなが  
れていることなど、あり得なかったからです。





## 詩篇 メシアの受難 詩篇22:1~2

わが神わが神 どうして私をお見捨てになつたのですか\*。私を救わず遠く離れておられるのですか。私のうめきのことばにもかかわらず。

わが神 昼に私はあなたを呼びます。しかしあなたは答えてくださいません。夜にも私は黙っていられません。

\*十字架上のイエスの叫びは、詩篇22編の引用。

■ 御子イエスは、父なる神と完全に断絶された。

→ 詩篇22編全体が、メシアの受難と死への勝利、栄光を預言する。



## 詩篇 メシアの辱め 詩篇22:6~8

しかし**私**は虫けらです。人間ではありません。人のそしりの的民の蔑みの的のです。

**私**を見る者はみな**私**を嘲ります。口をとがらせ頭を振ります。「【主】に身を任せよ。助け出してもらえばよい。主に救い出してもらえ。彼のお気に入りのだから。」

■十字架の**イエス**を人々は嘲った。

マタイ 27:40 「神殿を壊して三日で建てる人よ、もしおまえが神の子なら自分を救ってみろ。そして十字架から降りて来い。」



## 詩篇 救いの御業の成就 詩篇22:23~25

【主】を恐れる人々よ 主を賛美せよ。ヤコブのすべての裔よ 主をあがめよ。イスラエルのすべての裔よ 主の前におののけ。

主は貧しい人の苦しみを蔑まず いとわず御顔を彼から隠すことなく 助けを叫び求めたとき聞いてくださった。大いなる会衆の中での私の賛美はあなたからのものです。私は誓いを果たします\*。主を恐れる人々の前で。

■ **メシア**は、神の怒りの杯を飲み干し、人類の罪の贖いを成し遂げられた。



「テテレスタイ」  
“完済された”  
ヨハネ19:30

## 詩篇 神の国 詩篇22:27~28

地の果てのすべての者が思い起こし【主】に帰って来ますように。国々のあらゆる部族もあなたの御前にひれ伏しますように。

王権は【主】のもの。主は国々を統べ治めておられます。

- 神の計画は完遂し、神の王国が建てられる。王なるメシアが、永遠に統治される。
- 民族的回心に至ったイスラエルと、メシアを信じたすべての人が、永遠に住まう。

**メシアは勝利し、永遠の王となられる**



## 詩篇 神の右の座に 詩篇110:1

【主】は私の主に言われた。「あなたはわたしの右の座\*に着いていなさい。わたしがあなたの敵をあなたの足台とするまで。」

【主】はあなたの力の杖をシオンから伸ばされる。「あなたの敵のただ中で治めよ」と。

\*神と同等の権威を帯びた、神の子である。

■昇天されたメシアは、神の権威により、大祭司として信者のとりなしをされている。

→主イエスの名によって信者は祈る!!



ガリラヤ湖の夜明け

## 詩篇 栄光のメシアの再臨 詩篇 68:4

神に向かって歌い御名をほめ歌え。雲に乗って来られる方のために道を備えよ。その御名は【主】。その御前で喜び躍れ。

### ■主イエスによる再臨の予告

マタ 24:30 そのとき、人の子のしるしが天に現れます。そのとき、地のすべての部族は胸をたたいて悲しみ、人の子が天の雲のうちに、偉大な力と栄光とともに来るのを見るのです。

→裁き主なる栄光の主イエスが来られる時、不信者は嘆き、信者は、喜びおどる。





#### IV. まとめと適用

クリスマスの主 メシアの御業を覚えよう

## イザヤ書61章1～2節

【神】である主の霊が**わたし**の上にある。  
貧しい人に良い知らせを伝えるため、  
心の傷ついた者を癒やすため、【主】は**わたし**に油を注ぎ、  
**わたし**を遣わされた。  
捕らわれ人には解放を、囚人には釈放を告げ、  
【主】の恵みの年、われらの神の復讐の日を告げ、  
すべての嘆き悲しむ者を慰めるために。



## 預言者 福音のメシア預言 イザヤ61:1~2

【神】である主の霊が**わたし\***の上にある。貧しい人に良い知らせを伝えるため、心の傷ついた者を癒やすため、【主】は**わたし**に油を注ぎ、**わたし**を遣わされた。捕らわれ人には解放を、囚人には釈放を告げ、

【主】の恵みの年、われらの神の復讐の日を告げ、すべての嘆き悲しむ者を慰めるために。

\*一人称で語られる**メシア**の使命

■**メシア**は、御国を告げ、人々を癒やし、聖書を解き明かし、十字架で死に勝利した。裁き主として栄光の姿で再び来られる。



初臨

再臨

## メシア預言の真髄

- アダム、アブラハム、ヤコブ、モーセ、ダビデ、イザヤ、ミカ…。いにしえから告げられた、メシアの預言の全ては成就した。
- メシアは、イスラエルのユダ族のダビデ王の子孫から、ベツレヘムで、乙女マリアより誕生された。
- 数々の奇跡を現したメシアは、**私たちの罪のため、十字架で死なれ、墓に葬られ、三日目に復活された。**
- 昇天されたメシアは、神の権威を帯びた**大祭司**としておられる。世の終わりに**栄光の王**として再臨し、神の王国を建てられる。すべての主を信じた者を招き、永遠に全地を治められる。

## メシアの成し遂げられた最大の御業

- ダビデ、イザヤは、受難のしもべとして来られるメシアを告げた。  
→ 詩篇22編、**イザヤ書53章**が、その代表的なもの。
- 十字架の受難を余りにも生々しく描くために、**イザヤ書53章**は、後世の作と呼ばれたほど。→ 死海文書の発見で完全に覆された。
- 長いイスラエルの歴史の中で、**53章**に該当する人物は一人だけ。数々のメシアの証拠を示し、十字架で死んで復活したイエスその人。
- 人類の罪と死からの完全な解放は、メシアが成し遂げられた。信じる者は、死に勝利し、永遠の命をキリストにあって生きる。

# 受難の僕・メシアの預言

イザヤ書53章1～2節

私たちが聞いたことを、だれが信じたか。

【主】の御腕はだれに現れたか。

**彼**は主の前に、ひこばえのように生え出た。

砂漠の地から出た根のように。

彼には見るべき姿も輝きもなく、

私たちが慕うような見栄えもない。

# 受難の僕・メシアの預言

イザヤ書53章3～4節

**彼**は蔑まれ、人々からのけ者にされ、  
悲しみの人で、病を知っていた。

人が顔を背けるほど蔑まれ、私たちも**彼**を尊ばなかった。

まことに、**彼**は私たちの病を負い、私たちの痛みを担った。  
それなのに、私たちは思った。

神に罰せられ、打たれ、苦しめられたのだと。

# 受難の僕・メシアの預言

イザヤ書53章5～6節

しかし、**彼**は私たちの背きのために刺され、  
私たちの咎のために碎かれたのだ。

**彼**への懲らしめが 私たちに平安をもたらし、  
その打ち傷のゆえに、私たちは癒やされた。

私たちはみな、羊のようにさまよい、  
それぞれ自分勝手な道に向かって行った。

しかし、【主】は 私たちすべての者の咎を**彼**に負わせた。

# 受難の僕・メシアの預言

イザヤ書53章7～8節

**彼**は痛めつけられ、苦しんだ。だが、口を開かない。  
屠り場に引かれて行く羊のように、  
毛を刈る者の前で黙っている雌羊のように、  
彼は口を開かない。

虐げとさばきによって、**彼**は取り去られた。

**彼**の時代の者で、だれが思ったことか。

**彼**が私の民の背きのゆえに打たれ、  
生ける者の地から絶たれたのだと。

# 受難の僕・メシアの預言

イザヤ書53章9～10節

**彼**の墓は、悪者どもとともに、富む者とともに、その死の時に設けられた。

**彼**は不法を働かず、その口に欺きはなかったが。」

しかし、**彼**を砕いて病を負わせることは

【主】のみこころであった。

**彼**が自分のいのちを代償のささげ物とするなら、未長く子孫を見ることができ、

【主】のみこころは **彼**によって成し遂げられる。




# 受難の僕・メシアの預言

イザヤ書53章11～12

「**彼**は自分のたましいの激しい苦しみのあとを見て、満足する。**しもべ**は、その知識によって多くの人を義とし、彼ら**わたしの正しい**の咎を負う。


それゆえ、わたしは多くの人を**彼**に分け与え、**彼**は強者たちを戦勝品として分かち取る。

**彼**が自分のいのちを死に明け渡し、背いた者たちとともに数えられたからである。**彼**は多くの人を罪を負い、背いた者たちのために、とりなしをする。」

A silhouette of a man holding a baby, with two sheep, against a blue night sky with a bright star.

今日ダビデの町で、  
あなたがたのために  
救い主がお生まれになりました。  
この方こそ 主キリストです。

ルカ2:11



メシアは来られ、  
私の罪のため、十字架で死なれ、  
墓に葬られ、復活された。  
救いの福音に信頼し、  
キリストにあって今日を生きよう。  
クリスマスの主の祝福を!!

「<sup>てん</sup>天のお父<sup>とう</sup>さま。わたしは、あなたに<sup>そむ</sup>背き、<sup>つみ</sup>罪を<sup>かさ</sup>重ねてきました。  
<sup>ひび</sup>日々<sup>おか</sup>犯してしま<sup>つみ</sup>う罪をも<sup>こくはく</sup>告白します。この<sup>つみ</sup>罪をゆるしてください。

わたしは、<sup>かみ</sup>神のみ子<sup>こ</sup>イエス・キリストが、  
<sup>つみ</sup>あがな<sup>じゅうじか</sup>し

①わたしの罪を贖うために十字架で死に、

<sup>はか</sup>ほうむ

②墓に葬られ、

<sup>みつかめ</sup>ふっかつ

③三日目に復活した<sup>しん</sup>こと、を信じます。

クリスマス<sup>しゅ</sup>の主イエスは来られ、<sup>えいえん</sup>救いの御業<sup>すく</sup>を成し<sup>みわざ</sup>遂げ<sup>な</sup>られました。

<sup>しゅ</sup>主は、<sup>わたし</sup>私の<sup>いの</sup>祈りを<sup>き</sup>聞き入れられ、<sup>せいれい</sup>聖霊によって<sup>わたし</sup>私を<sup>か</sup>変えてくださいます。

<sup>えいこう</sup>栄光の<sup>おう</sup>王として<sup>こ</sup>もどって来られ、<sup>えいえん</sup>永遠の<sup>みくに</sup>御国に住ま<sup>す</sup>わせてくださいます。

この<sup>よろ</sup>喜ばしい<sup>ふくいん</sup>福音を<sup>つ</sup>告げ<sup>し</sup>知らせる<sup>もの</sup>者として、<sup>つか</sup>ここから遣わしてください。

<sup>しゅ</sup>主イエス・キリストのみ名<sup>な</sup>によって<sup>いの</sup>祈ります。 アーメン」